

申込書を提出する  
弁護士会名をご記  
入ください。

# 贖罪寄付申込書

2022年 4月 1日

日本弁護士連合会・ ○○ 弁護士会 御中

申込者 日弁連 太郎

下記のとおり、贖罪寄付の申込をします。

記

贖罪寄付を申し込まれる方の氏名をご記入ください。例えば、受任弁護士や被疑者・被告人の家族などが本人の代理人として申し込む場合には、代理人のお名前をお書きください。

## 1 寄付者

寄付を行う者として、証明書に表示を希望する方のお名前をお書きください。

住所（居所） 東京都新宿区西新宿 ●—●—●

氏名 東京 花子

（寄付者が、被告人・被疑者・保護事件の少年本人と異なる場合（家族が寄付者の場合）には、その続柄 妻）

## 2 被告人・被疑者・保護事件の少年

氏名 東京 一郎

被疑者の場合は、記入不要ですので、斜線を引いてください。

3 係属裁判所 東京地方 裁判所 支部 刑事 6 部

4 係属事件名 窃盗被告事件

## 5 寄付の趣旨

定型 心よりの反省と贖罪の意を表する為

その他

6 寄付の金額（右詰で記入し、金額の始めに「¥」と記入してください。）

億	千万	百万	十万	万	千	百	十	円
				¥	△	△	△	△

個人情報の取扱いについて、申込者及び寄付者におかれては、良くお読みいただき、必ずチェックをしてください。申込者と寄付者が異なる場合、いずれの方におかれてもご確認をお願いします。

7 受任弁護士名 日弁連 太郎

所属弁護士会（ ▲▲ ） 登録番号（ 999999 ）

## ◆個人情報の利用

下記の個人情報取り扱いについて申込者及び寄付者として  同意します。

（チェックをお願いいたします。）

日本弁護士連合会では、「法律援助事業に関する寄付金取扱規則」に定める寄付のために本申込書により提供される個人情報を、寄付金の受付、証明書等の発行、寄付金の管理及びこれらに付随する業務のため、寄付を受ける弁護士会との間で共同利用します。本共同利用の管理責任者は、日本弁護士連合会です。